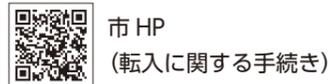


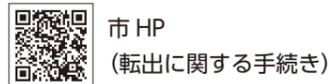
市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

意見 3月は転出や転入が増えると思います。手続きが一覧になっていると役に立つのではないのでしょうか。また、窓口で混雑しないような工夫はありますか？

回答 戸籍住民窓口課の窓口では転入・転出・転居・出生などの手続きを行った人に、手続き一覧を渡しています。一覧は市 HP でもご覧いただけます。



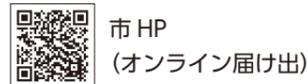
市 HP
(転入に関する手続き)



市 HP
(転出に関する手続き)

また、ことし2月6日(月)から、電子証明書が有効なマイナンバーカードを持つ人は、転出届・転入予約の手続きがマイナポータルから行えるようになりました。転出については、住所の届け出のための

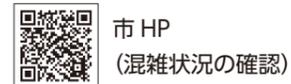
来庁が不要となります。なお、住所の届け出以外の関連手続きのためには来庁が必要な場合があります。詳しくは市 HP でご確認ください。



市 HP
(オンライン届け出)

3～4月は特に窓口が混雑し、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

また、市 HP では混雑状況の確認ができますので、どうぞご利用ください。



市 HP
(混雑状況の確認)

引越時期の窓口の混雑を避けるため、市役所本庁舎と中央保健福祉センターで休日窓口を開庁します。詳しくは本紙6ページをご覧ください。

☎戸籍住民窓口課 ☎ 24-1111

広報アンケート

「広報させぼ3月号」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

- ①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

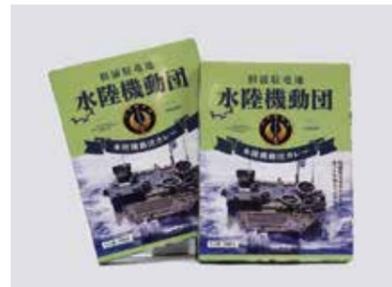
「はがき」か「Eメール」または「応募フォーム」に、
①「広報させぼ」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見を書いて、3月22日(水)までに広報係へ(消印有効)。
※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(4月中旬)をもって代えさせていただきます。

1月号のアンケート 124通

3月号プレゼント

5名様

相浦駐屯地
水陸機動団カレーセット



陸上自衛隊相浦駐屯地で実際に提供されているカレーのレシピから再現した、牛肉入りでボリュームたっぷりのレトルトカレー(甘口)の2個セットを5名様にプレゼントします。

☎道の駅させぼくす 99 ☎ 42-6077

宛先

はがき 〒 857-8585 (住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛て
Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp (携帯電話からも可)



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます

最終回・全152回ご愛読いただきありがとうございました



平成19(2007)年4月30日、第28代佐世保市長に就任して間もない5月末ごろ、広報させぼ7月号(7月1日発行)

に掲載する「市長日記」の原稿依頼があり、「市長就任1カ月を顧みて」をテーマとして第1回目を寄稿しました。それ以来、年度初めの「施政方針」掲載号、新年号での「年頭のごあいさつ」、4年に1度の市長選挙の翌月号を除いてほぼ毎月掲載し、いよいよ令和5年3月発行の本号152回目をもって最後の市長日記となりました。

この間、その時々々の佐世保市の話題や課題、市民や団体の活躍、新しい発見や取り組み・成果、地域の歴史や伝統の紹介、防災や感染症対策についてのお願ひ、私の思いなどを記してまいりました。寄稿回数を重ねるにつれて、時にはテーマ探しに悩んだり、書き始めて急きょ別のテーマに変更したり、また、「読んでもらえているのか」「こんな拙い文章でいいのか」などの自問自答を繰り返すこともありました。

しかしながら、市民の皆さまから「市長、読んでるよ」「毎月楽しみにしてるよ」などの励ましの言葉をいただきながら最終回を迎えることができました。これも16年間愛読していただいた市民の皆さまが寛容な心で受け入れていただいたたまものであると心から感謝申し上げます。



平成19(2007)年7月号 第1回市長日記

佐世保市の過去の動きは、膨大な情報量が公式記録として保存されていますが、その時々々の市長の思いが記録として残されているものは、断片的ではありますが、この「市長日記」です。広報させぼの貴重で大切なページを私に提供することをお許しいただいた市民の皆さまに改めて感謝申し上げます。お礼の言葉といたします。ありがとうございました。



市ホームページ
(過去の市長日記)

佐世保市長 朝長 則男

徳育通信 131

聞いて「徳」する話 91 成人式を通して学んだこと

1月8日、ハウステンボスで「令和5年佐世保市成人式典」が行われ、私は20歳を迎える新成人として、そして式典を運営する「成人式典検討委員」の一員として参加しました。

式典の準備は8月から始まり、その準備を進めていく中で、検討委員それぞれがふるさと佐世保や今まで育ててくれた保護者などにさまざまな思いを持っていることが分かり、私自身も式典に対する気持ちが高まってきました。

式典当日、会場は友人と久しぶりの再会を喜ぶ新成人でいっぱいでした。私は友人たちと写真を撮った後、式典の準備に戻ろうとした時、一人の友人に会いました。その友

人は、式典の前日、無事に式典を運営できるのかという不安や緊張で押しつぶされそうだった私に「緊張は良いスパイスだよ」とメッセージをくれ、励ましてくれた友人でした。彼女の顔を見た瞬間、思わず涙があふれてきました。彼女から改めて「頑張っ！」というエールをもらい、私は検討委員としての役割をしっかりと果たすことができました。

コロナ禍で人とのつながりが希薄になっている昨今、成人式は人の温かさやつながりの大切さを改めて感じられるとても良い機会になりました。たくさんの幸せと感動をありがとうございました。(長崎短期大学 山口 紗英子)

「聞いて徳する話」募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。☎佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856